

「デマンド交通」 年末年始の運休

- 年末年始の運行について
 - ・ 12月28日(金)まで通常運行
 - ・ 12月29日(土)～平成25年1月3日(木)は運休とします。
 - ・ 平成25年1月4日(金)から通常運行です。
- 小正月の運休について
 - ・ 平成25年1月12日(土)～1月14日(月)は運休とします。
- 冬期間の運転について

降雪や凍結などにより、運行時間に乱れが予想されますが、停車場には早めにお出かけをお願いします。なお、降雪等による道路状況により運休することもありますので、ご理解ご協力をお願いします。

また、予約の際には名前・電話番号・乗降場所・乗車時刻をお申し出ください。

問 すずらん号予約センター ☎61-1133
または 産業課 商工観光係 ☎62-9228

年末の交通安全運動

- スローガン
『信濃路は ゆとりの笑顔と ゆずりあい』
- 期 間 12月11日(火)～31日(月)

【運動の重点】

- ・ 高齢者の交通事故防止
- ・ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ・ 交差点における交通事故防止
- ・ シートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ・ 飲酒運転の根絶

年末は、飲酒の機会が増えます。飲酒運転による悲惨な事故が後を絶ちません！

家族に飲酒運転をさせない。車で来た客には酒を出さない…など、飲酒運転撲滅に取り組みましょう。また、凍結や積雪で道路環境が悪くなります。ゆっくり発進・徐々に加速・エンジンプレーキを使うなど、冬道を安全に乗り切りましょう。

問 建設課 都市計画管理係 ☎62-9216

姉妹町 西伊豆だより

カツオ・しおかつおの昔、今、そして未来 —西伊豆・田子しおかつおフォーラム—

“ハラモ”・“ホシ”・“コ”。唐突に並べたこのカタカナ、何を意味する言葉かご存じでしょうか？これは、カツオの部位を指す西伊豆町の方言なのです。

10月28日に、伊豆自然学校と西伊豆しおかつお研究会の会員が中心となって、カツオやしおかつおについての認識を深めてもらおうと企画した「西伊豆・田子しおかつおフォーラム」が、田子公民館を会場に開かれ、田子地区の郷土食「潮かつお」を通じて、カツオ漁の歴史や田子の食文化について学びました。元漁師さんが語るカツオ漁のエピソード、昔ながらの製法を守ってかつお節を作り続けているかまや（これも方言で、かつお節製造工場のことです。）さん、しおかつおを使った新商品を開発し、悪戦苦闘しながらも販売までにこぎつけた水産加工会社の副社長さんや製麺会社の営業部長さんの



▲カツオを使った料理を説明するお母さんたち

話など、地元でもなかなか聞けない貴重な内容が盛り込まれており、来場者は真剣に耳を傾けていました。

田子のお母さんたちが作った、カツオのハラモ（マグロならば「トロ」の部分）のカレー、ホシ（心臓）の空揚げ、コ（卵）の煮物などの料理やB-1グランプリにも出場している西伊豆しおかつおうどん、町内の飲食店で考案されたしおかつおを使ったガーリックトースト、スパゲティなどの試食もあり、来場者は伝統の味と新しい味とを楽しんでいました。

かつてカツオ漁で栄えた田子。昔とは、スタイルが違ってもかもしれませんが、このフォーラムがきっかけとなって、活気ある漁師町の「魂」がよみがえることを期待しています。



▲カツオ漁に関する写真や資料に見入る来場者

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。